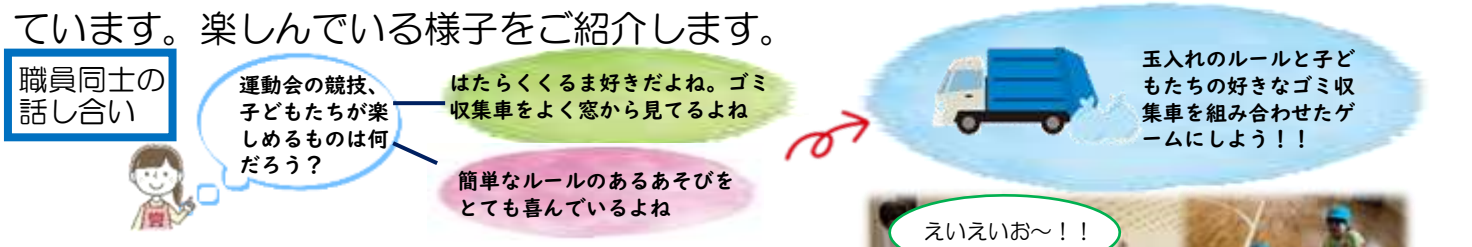
プログラム⑩親子競技

親子でポイポイ！〝ゴミ収集車〟 9月16日（水）らいおん組

～働く車「ごみ収集車」に興味関心を持ち、ごみ集めごっこを楽しむ～

子どもたちは、親子競技の遊びを楽しんでいます。競技の内容を保育者同士で話し合い、子どもたちの好きなもの（ゴミ収集車）と簡単なルール遊びを組み合わせた内容にしました。子どもたちの成長や発達に合わせて分かりやすく楽しめる内容になっています。楽しんでいる様子をご紹介します。



＜競技ルール説明＞

・大領中町、須天町、向本折町３カ所のゴミ集積所にゴミを取りに行き、動くゴミ収集車を追いかけて入れます。

・保護者の方は、スタート前にお子様と離れます。３町の集積所（カラーマット）から１カ所選んでいただき、お子様にゴミを取りに来てもらうよう手招きや声掛けをお願いします。

・お子様がゴミを拾ってゴミ収集車へ入れたら、またゴミをとりに行きますのでまた、応援や手招きをお願いします。

※お子様が保護者の方と離れたくないといった場合は、無理せずにお子様と一緒にゴミを拾い、ゴミ収集車へ入れてください。



ダンボールで作った大きな収集車を見せると、ゴミを取りに行き、動くゴミ収集車に入れ、全て片付き綺麗になるとやりきったような表情で「やった～！」と喜んでいます。テーマに沿った紙芝居を読みイメージを膨らませ、「やってみたいな」という気持ちを引き出すようにもしています。道具は子どもたちと作り、自分たちが作ったものが形になっていく過程を楽しんで欲しいなと思っています。できあがったゴミ収集車を見て「色塗ったね」「作ったやつやよね？」と嬉しそうに保育者へ思いを伝えてくれる子もいて嬉しいです。



新聞紙や広告を丸めてゴミを作っています





ブロックをゴミに見立て回収しています



紙芝居を見てゴミ収集車の仕事が分かったようです







絵の具をぬりぬり









ごみ収集車を作っています

当日は、どんな反応を見せてくれるのかどきどきですが親子で楽しく参加出来たらなと思います。また、子どもたちにお話を聞いてみてくださいね。

★らいおん組の子どもたちは、**かけっこ、親子リズム、親子競技**に参加します。

（プログラム③）　（プログラム④）